

# かわら版 ”とちぎのまちの駅”

第26号 2005.7.15

発行人 まちの駅ネットワークとちぎ(ま・ね・とち)

吉田 恵子

## § ”まちの駅<sup>いちば</sup>これぞ市場ん in 町田 ” 報告 §

7月2日(土)。雨でもなく、カンカン照りでもなく、暑くもない、薄日の射すくもり＝絶好のイベント日和の中、まちの駅連携物産展「まちの駅これぞ市場ん」が開かれました。

会場となった東京都町田市のまちの駅「ぼっぼ町田」に、全国のまちの駅メンバーが集集。長岡市からは、夜行列車に揺られて。見附市からは、深夜の高速道路を飛ばして。福岡県チームは最終便の飛行機で…………。

「中越応援&中越からありがとう」をメインテーマにした今回のイベントは、連携物産展のほか、SOICHIROさんと浜田伊織さんのフォークライブ、町田市のヒップホップグループによるダンスパフォーマンス、いざという時のための「防災講座」、中越地震に関するパネルや東急ハンズ協力による防災グッズの展示、中越地震を題材にした絵本の紹介、など盛りだくさん。

もちろん、ステージからは、それぞれのまちの駅のみなさんが、「これぞ!品」の紹介とともに、中越への応援メッセージ、そして中越からの感謝の言葉を伝えました。

わが栃木勢は、「香秘と芸術と人の駅」チームが、おなじみラーメン「ニラ美人」、桑の葉「長者うどん」、かわいい手づくり小物を出品。「フレスコ画の駅」チームは、「火おこしセット」とともに、「イモフライ」を調理し、揚げたてを提供。おいしいのはもちろん、串に刺さったイモフライは珍しいらしく「へえ～」という驚きの声があちこちで聞かれました。委託された「焼物の駅」の小砂焼のピアカップ&ふくろうと、「ブルーベリーの駅」のジャム各種は、まねとちが販売しました。

これだけ大きな連携物産展を、まちの駅のみなの力だけでやったのは、今回が初めて。最後に、長岡市のまちの駅で案内人を務める高橋さんからのメッセージをご紹介します。

地域や職業を越えた仲間が、気持ちを一つにして全国各地から集まることができるって、まちの駅のつながりは本当に素晴らしいですね。

長岡市も、そんな素敵なまちの駅仲間の一員として参加していることを、とても誇りに思います。

### 【参加したまちの駅】

新潟県：長岡市「ながおか市民センター」見附市「ネーブル見附」

上越市「よしかわ杜氏の郷」

富山県：南砺市「かきやまの里」 群馬県：榛名町「榛名まちの駅プラネットのれん会」

福岡県：芦屋町「筑前古芦屋釜の駅」 甘木市「ほとめきの駅」

東京都：町田市「ぼっぼ町田」

栃木県：大平町「香秘と芸術と人の駅」 佐野市「フレスコ画の駅」

馬頭町「焼物の駅」 那須塩原市「ブルーベリーの駅」

さらに、鹿児島県大口市から「チーズサンド」と「ひのき製品」、富山県高岡市から「焼鯖寿司」と「高岡の水」が、地元まちの駅のご紹介で、出品されました。

まねとち：E-mail：manetochi@mbn.nifty.com

Fax.028-622-8501